



株式会社イオンファンタジー
決算補足資料
2022年2月期 第2四半期

目次

1. 2022年2月期第2四半期 連結決算概要
 2. 2022年2月期第2四半期 営業概況
 3. 2022年2月期連結業績予想の修正
- 【参考資料】 単体資料



2022年2月期第2四半期 連結決算概要



2022年2月期第2四半期の連結業績

2022年2月期 第2四半期連結累計期間(2021年3月1日～2021年8月31日)

(単位：百万円、%)

	2020年2月期 第2四半期	2021年2月期 第2四半期	2022年2月期 第2四半期	前年同期比 増減率	前年同期比 増減額	一昨年同期比 増減率・増減額
売上高	38,959	16,380	28,193	72.1	+11,812	△ 27.6
売上総利益	5,657	△ 3,498	△ 98	—	+3,400	△ 5,755
営業利益	2,852	△ 5,798	△ 2,579	—	+3,218	△ 5,432
経常利益	2,394	△ 6,096	△ 2,862	—	+3,234	△ 5,256
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,176	△ 7,115	△ 3,501	—	+3,614	△ 4,678
1株当たり 四半期純利益	+59.60円	△360.17円	△177.19円	—	+182.98円	△236.79円



セグメント情報

- 国内事業は緊急事態宣言発出に伴う臨時休業が売上に影響。
- 中国事業は8月に各地で発生したクラスターが影響。3月から7月の売上高累計は前年同期比118.4%増、一昨年同期比0.4%増。

2022年2月期 第2四半期連結累計期間

(単位:百万円、%)

		国内	中国	アセアン	海外計	連結調整	連結計
売上高	実績	23,720	3,994	535	4,530	△ 56	28,193
	前年同期比増減率	+75.0	+59.1	+39.8	+56.5	△ 15.4	+72.1
	一昨年同期比増減率	△ 24.6	△ 12.1	△ 83.1	△ 41.2	△ 70.3	△ 27.6
営業利益	実績	△ 1,595	△ 469	△ 513	△ 983	0	△ 2,579
	前年同期比増減額	+3,221	△ 314	+310	△ 3	0	+3,218
	一昨年同期比増減額	△ 4,706	△ 103	△ 624	△ 728	1	△ 5,432

■中国事業は前期第2四半期連結累計期間に店舗休止損失として639百万円を特別損失に計上。



トピックス

国内事業

- ・ プライズ部門が売上を牽引。当社限定景品はモーリーオンラインやカプセルトイとの同時展開によるシナジー効果を発揮。
- ・ 他業種大手企業とのコラボによる当社限定の販促企画を積極的に推進。
- ・ オンラインクレーンは前年同期比178%。10月よりオンラインくじによる事業拡大。
- ・ カプセルトイ専門店「TOYS SPOT PALO」の展開拡大(8月末現在74か所)。
当社オリジナルのキャッシュレス筐体「かぶえぼ」を全国に488台(2,620面)導入。
当社限定商材の投入と合わせ、カプセルトイ売上の前年同期比530%に貢献。
- ・ 時間内定額でゲームが遊び放題「よくばりパス」を7月ほぼ全店413店舗に導入。
- ・ 新概念の時間制遊具施設「のびっこ」を新店の白山店で導入。
- ・ 元体操日本代表選手 田中理恵さんの特別アドバイザー就任。「キッズアスレチッククラブ ビヨンド」、「スキッズガーデン」の運動系コンテンツを監修。
- ・ 新規出店は6店舗、うち4店舗はグループ外物件。第2四半期会計期間は2店舗。

トピックス

中国事業	<ul style="list-style-type: none">・ 客数増加と収益拡大策としてショッピングセンター内でのパレードや有料イベントを実施。大手ECサイトを活用したトークン等の販売を強化。・ ショッピングセンター内一時使用区画の確保を推進。8月末現在172か所に拡大。・ エデュテイメント機能を強化。お子さまの成長記録や情報共有機能を会員アプリに追加。店舗内に身長計などの機器を導入と関連イベントの全店実施。・ 新規出店は5店舗、第2四半期会計期間は4店舗。フィンランドをモチーフにしたファンペッカのコンテンツを刷新、寧波(にんぽー)阪急店に4月オープン。
アセアン事業	<ul style="list-style-type: none">・ マレーシアとタイが7月よりオンラインクレーンゲームのサービス提供を開始。・ フィリピンは現地語の教育動画の月額見放題サービスを10月より開始。・ タイ初のあそび場ポータルサイト「Fun-D」を5月末にスタート。

連結貸借対照表 (2021年8月末日現在)

(単位:百万円、%)

	2021年2月期末		2022年2月期 第2四半期末		前期末比 増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	12,018	22.3	12,528	22.7	+510
固定資産	41,943	77.7	42,586	77.3	+643
資産合計	53,961	100.0	55,115	100.0	+1,153
流動負債	29,442	54.6	35,300	64.0	+5,858
(短期借入金・1年内含む)	19,858	36.8	25,255	45.8	+5,397
固定負債	7,596	14.1	6,653	12.1	△ 943
(長期借入金)	3,477	6.4	2,609	4.7	△ 867
負債合計	37,039	68.6	41,953	76.1	+4,914
純資産合計	16,922	31.4	13,161	23.9	△ 3,760
負債純資産合計	53,961	100.0	55,115	100.0	+1,153

連結キャッシュフロー計算書

2021年2月期第2四半期連結累計期間

(単位:百万円、%)

	2021年2月期 第2四半期	2022年2月期 第2四半期	前期比 増減額
営業活動キャッシュフロー	△ 1,940	466	+2,407
税金等調整前当期純利益	△ 9,118	△ 3,945	+5,172
減価償却費	5,280	5,341	+60
法人税等の支払額	△ 203	△ 303	△ 99
投資活動キャッシュフロー	△ 3,515	△ 3,764	△ 248
有形固定資産取得による支出	△ 3,307	△ 3,398	△ 90
財務活動キャッシュフロー	7,535	3,349	△ 4,185
短期借入金の純増減額	9,220	5,635	△ 3,585
長期借入金の純増減額	△ 463	△ 1,207	△ 743
配当金の支払額	△ 493	△ 296	+197
現金及び現金同等物に係る換算差額	14	△ 52	△ 66
現金及び現金同等物の増減額	2,093	0	△ 2,093
現金及び現金同等物の期首残高	4,132	5,718	+1,585
現金及び現金同等物の期末残高	6,225	5,718	△ 507

店舗数の状況(2021年8月末日現在)

- 当第2四半期連結累計期間は新規出店15店舗、閉店29店舗。
- 2021年8月末日現在の店舗数は845店舗。(FC等10店舗含む)

今期の出店・閉店数および2021年8月末日現在 国別業態別店舗数 (単位:店舗数)

	当期			Mollyfantasy	Kidzooona	その他	計
	新店	閉店	増減				
日本	6	5	1	392	5	35 (2)	432 (2)
中国	5	13	△ 8	138 (5)	47	12	197 (5)
マレーシア	0	3	△ 3	52	30	13	95
タイ	1	0	1	4	24	0	28
フィリピン	0	5	△ 5	0	48	0	48
インドネシア	1	0	1	0	28	1	29
ベトナム	2	3	△ 1	5	7	1	13
カンボジア	0	0	0	1 (1)	2 (2)	0	3 (3)
アセアン	4	11	△ 7	62 (1)	139 (2)	15	216 (3)
海外計	9	24	△ 15	200 (6)	186 (2)	27	413 (8)
合計	15	29	△ 14	592 (6)	191 (2)	62 (2)	845 (10)

注:()内数値は内数でFC等(業務提携契約、業務委託契約、ライセンス契約を含む)の店舗数。

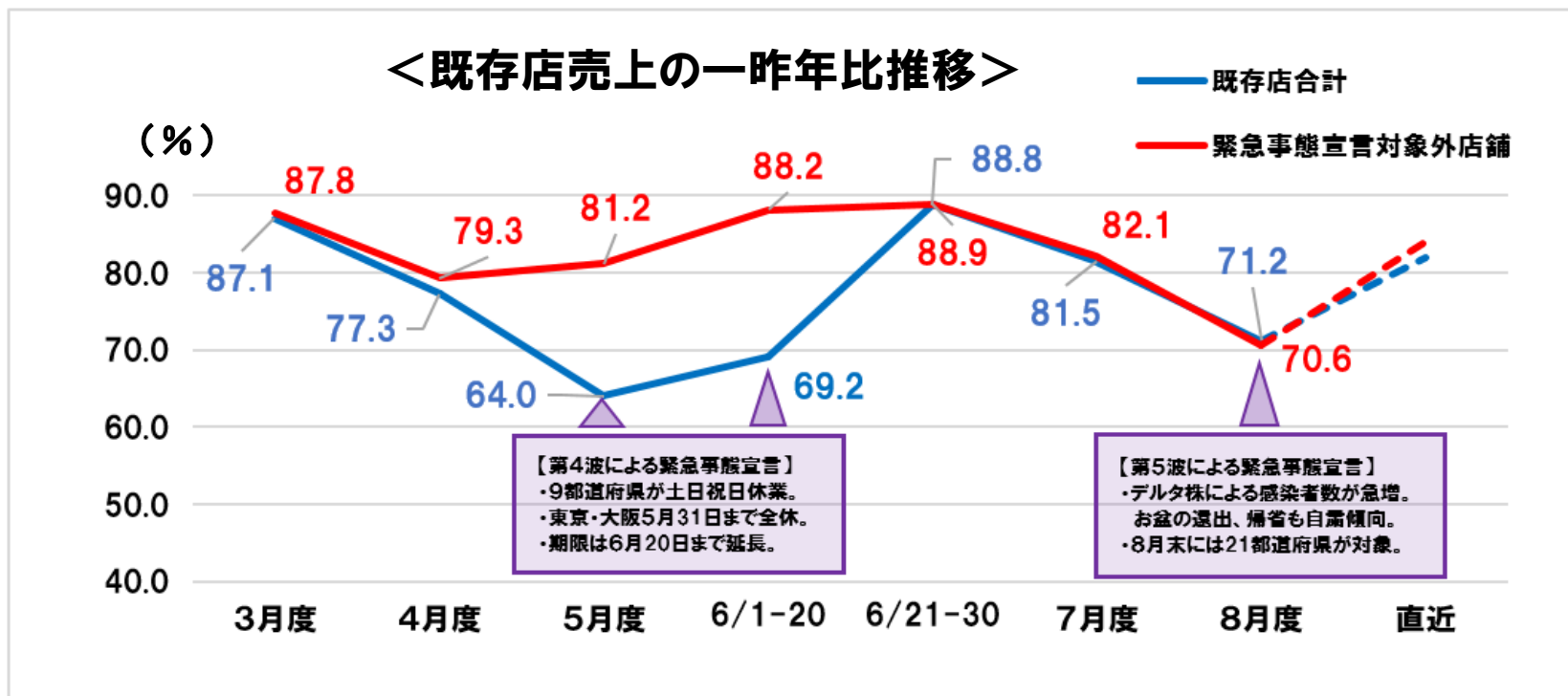


2022年2月期第2四半期 営業概況



【国内事業】 既存店売上の推移

- 緊急事態宣言による臨時休業により5月、6月に売上が低下。臨時休業解除後から6月末までの売上はほぼ90%まで回復。
- 8月は第5波による感染拡大が影響したが、足元は回復。



【国内事業】 臨時休業による逸失売上高と休業日数

- 臨時休業による逸失売上高は、1,676百万円。特に5月度は851百万円で全社計画売上に対し18.0%と大きく影響。
- 休業の大半は土日祝日及びGWの繁忙日で大きな機会損失。

【臨時休業による逸失売上高】

(単位:百万円、日数)

	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	4月～8月度計
売上高	166	851	585	6	68	1,676
全社影響率	4.0%	18.0%	14.9%	0.1%	1.1%	6.9%
休業日数	420	1,936	840	8	76	3,280

※逸失売上は対象店舗が臨時休業により逸失した日割予算の累積

※全社影響率=逸失売上÷全社遊戯施設売上の月度計画予算



【国内事業】 プライズ部門が売上を牽引

■売れ筋景品の集中展開の徹底。当社限定景品はモーリーオンラインやカプセルトイとの同時展開によるシナジー効果を発揮。



YouTube登録者692万人と
大人気のフィッシャーズ



LINE FRIENDSとK-POPグループ
BTSがコラボしたBT21



TVアニメ、映画化となり人気の
東京リベンジャーズ

【国内事業】 他業種大手企業とのコラボを推進

■有名なお菓子メーカーや外食チェーンなど大手企業とのコラボによる当社限定の販促企画を積極的に実施。

【例】抽選で 10 名さまに「サーティワン サブスク」ギフトコード(レギュラーシングル 31 日分)が当たるTwitter キャンペーンを開催

【例】1 回 1,500 円のメダル貸出でガラポン挑戦！ 1 等賞「吉野家デジタルギフト券」2千円分。以下賞品多数、参加者にはずれなし。

baskin **BR** robbins™
サーティワン

×

Mollyfantasy
モリファンタジー



吉野家
YOSHINOYA

×

Mollyfantasy
モリファンタジー



吉野家デジタルギフト券
2,000円分が当たる!!
メダルガラポン
開催期間
8月6日(金)~8月22日(日)
1回 1,500円(税込)

Aeon
Fantasy

株式会社イオンファンタジー

【国内事業】オンラインクレーン事業の推進強化

- 上半期売上高 前年同期比178%と引き続き好調。
- 人気VTuber「ホロライブ」とのコラボは第7弾と継続展開。
- 10月よりオンラインくじを展開し、事業規模の拡大を推進。



©2016 COVER Corp.



株式会社イオンファンタジー

【国内事業】カプセルトイ事業の拡大強化

- カプセルトイ専門店「TOYS SPOT PALO」は2021年8月末時点で累計74か所。当社オリジナルのキャッシュレス筐体「かぶえぼ」を全国に488台(面数2,620)導入。
- カプセルトイ部門の売上高前年同期比530%に大きく貢献。



TOYS SPOT PALO ライカム



完全キャッシュレス決済・抗菌施工の「回さない」で利用できるカプセルトイマシン「かぶえぼ」は当社オリジナル。



当社限定のカプセルトイを展開。上記は555円(税込)と通常商品より高単価



株式会社イオンファンタジー

【国内事業】「遊びのサブスク」の展開拡大

■時間内定額でゲームが遊び放題「よくばりパス」の対象店舗を7月にほぼ全店の413店舗に拡大。



「よくばりパス」は、30分 500円、60分 1000円(価格は税込)の2タイプ。定額で様々なゲーム機を遊びまくれる、日本初のおトクなサービス。店頭で「10分お試し券」を配布し認知を拡大。

例えば… **60分 (1000円)** をご利用の場合

（おそび放題用） （回数制限あり用） （2人プレイ用おそび放題）

カードリーダーに“ピッ”とタッチ

約3000円分遊びまくれる!!

スイートランド 500円分 あそび 500円分 あそび 500円分
すくってちよ 500円分 あそび 500円分 あそび 500円分
メダルプレゼント

※1 マリオカート、太鼓の達人、ルイージマンション など（一部利用ができないゲーム機がございます。）
※2 定置のりもの、ボウリング、ホッケー、たま入れなど
※3 おまけのメダル数は店舗によって異なります。

【国内事業】新しい時間制遊具施設「のびっこ」の導入

- コンセプト:「お子さまの成長を見守れる場所」「親と一緒にえがおになれる場所」温かみのあるナチュラルなデザインの遊具と厳選された知育玩具が特徴。適正面積:50~60坪。(白山は25坪展開)
- 対象:0歳から小学2年生までのお子さまとその保護者さま。



株式会社イオンファンタジー

【国内事業】エデュテイメント機能の再強化

- 元体操日本代表選手 田中理恵さんの特別アドバイザー就任により、当社のキッズ向け運動関連施設・コンテンツを再強化。
- 田中氏は運動教室「キッズアスレチッククラブ ビヨンド」、プレイグラウンド「スキッズガーデン」の運動系コンテンツを監修。



(写真右:田中理恵さん、写真左:当社
代表取締役社長 藤原徳也)

運動教室キッズアスレチッククラブ ビヨンド



株式会社イオンファンタジー

【国内事業】エデュテイメントと社会貢献の取り組み

■夏休みの朝活応援「ラララ体操」を本年も実施。

8月1日から15日まで毎日動画を配信。8月末現在、視聴回数7万3千回。

■「ラララ体操」楽曲を648の幼稚園・保育園に無償提供。

全国の幼稚園・保育園から要望を受け、6月1日から8月末の期間限定提供。

YouTube「ララちゃん TV」の体操振付動画は8月末現在、視聴回数13万回。



現役保育士 YouTuber てい先生や7月から当社の特別アドバイザーに就任された元体操日本代表選手田中理恵さんにも参加頂きました。



株式会社イオンファンタジー

【国内事業】 新規出店

- 上半期の新規出店は6店舗。うち4店舗はグループ外物件。
草加マルイは丸井グループへの初出店。
- 第2四半期はイオンモール新店の川口と白山に出店。



モーリーファンタジー白山店 新しいコンセプトの
時間制遊具施設を導入(P.18参照)



モーリーファンタジー草加マルイ店
当社初のマルイグループ出店

海外の業績

2022年2月期第2四半期 連結累計期間

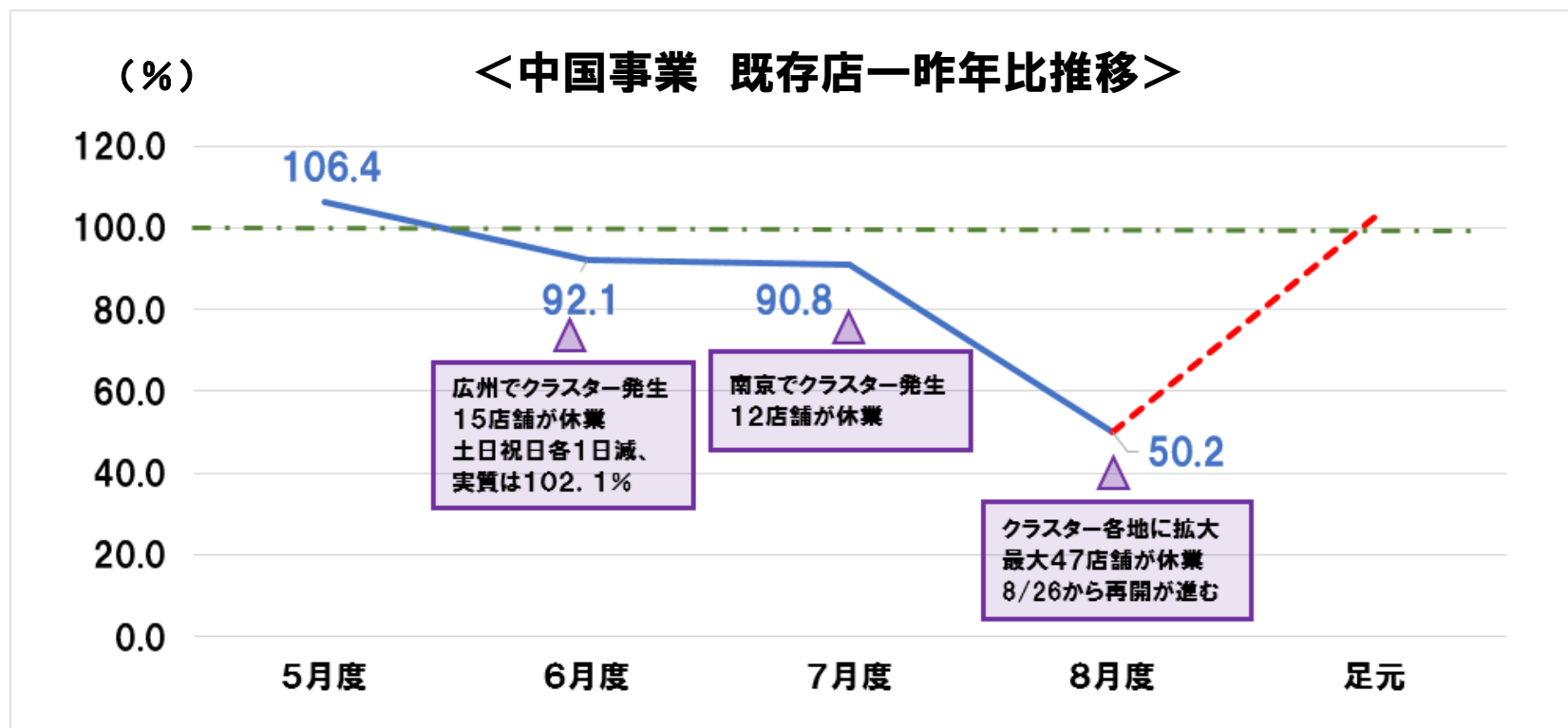
(単位:百万円、%)

	中国	マレーシア	タイ	フィリピン	インドネシア	ベトナム
	実績	実績	実績	実績	実績	実績
売上高	3,994	240	51	0	154	88
店舗利益	△ 41	△ 127	△ 26	5	17	△ 29
販管費	428	96	36	72	75	54
営業利益	△ 469	△ 224	△ 62	△ 66	△ 58	△ 83
既存店売上 一昨年比	114.3	39.3	18.5	0.0	58.4	62.7



【中国事業】 既存店売上前年比一昨年比推移

■6月度より一部地域でクラスターが発生。8月度は各地に拡大し売上が低下したが営業再開により足元は回復。



【中国事業】 客数増加と収益拡大策の強化

■ショッピングセンター内でのパレードや有料イベントを実施。
当社売場へのお客さまの誘引と収益拡大を図る。



SC内パレードを実施、売場に誘導し、店舗集客を図る。マント等コスチュームも販売。



SC内広場でモーリーディスコのステージを実施。自宅で練習してお店で披露という有料スキーム同時に会場ではTシャツ等を販売

【中国事業】エデュテイメント機能の強化

- 会員アプリや店舗内でお子さまの成長を促す機能を付加。
アプリに連動することで成長記録の蓄積や情報共有が可能。
- イベントを全店舗で実施、次の来店につなげる仕組みづくり。



新アプリTOPページ



店内に身長計を設置、アプリと連動してお子さまの成長を記録



【中国事業】 ショッピングセンター空床区画への展開

■新型コロナウイルスの影響による空床等に一時使用区画として展開。2021年8月末現在で172か所。



夏休み期間に合わせ大型ボールプールやSC駐車場にミニ遊園地を出店



株式会社イオンファンタジー

【中国事業】 新規出店

- 新規出店は5店舗。第2四半期会計期間は4店舗。
- 徹底した現地調査の上、既存ショッピングセンターに出店。



ショッピングセンター外観



店頭



店頭でのイベントの様子



刷新した玩具コーナー



ショッピングセンター内の告知も充実

モリーファンタジー北京石景山喜隆多店（8月21日オープン）



株式会社イオンファンタジー

【中国事業】新規出店

■フィンランドをモチーフにした大型プレイグラウンド ファンペッカのコンテンツを刷新。寧波(にんぽー)阪急店にオープン。



エントランスのデザインも変更



【新コンテンツ】船型アスレチック と オーロラ・ウォーク



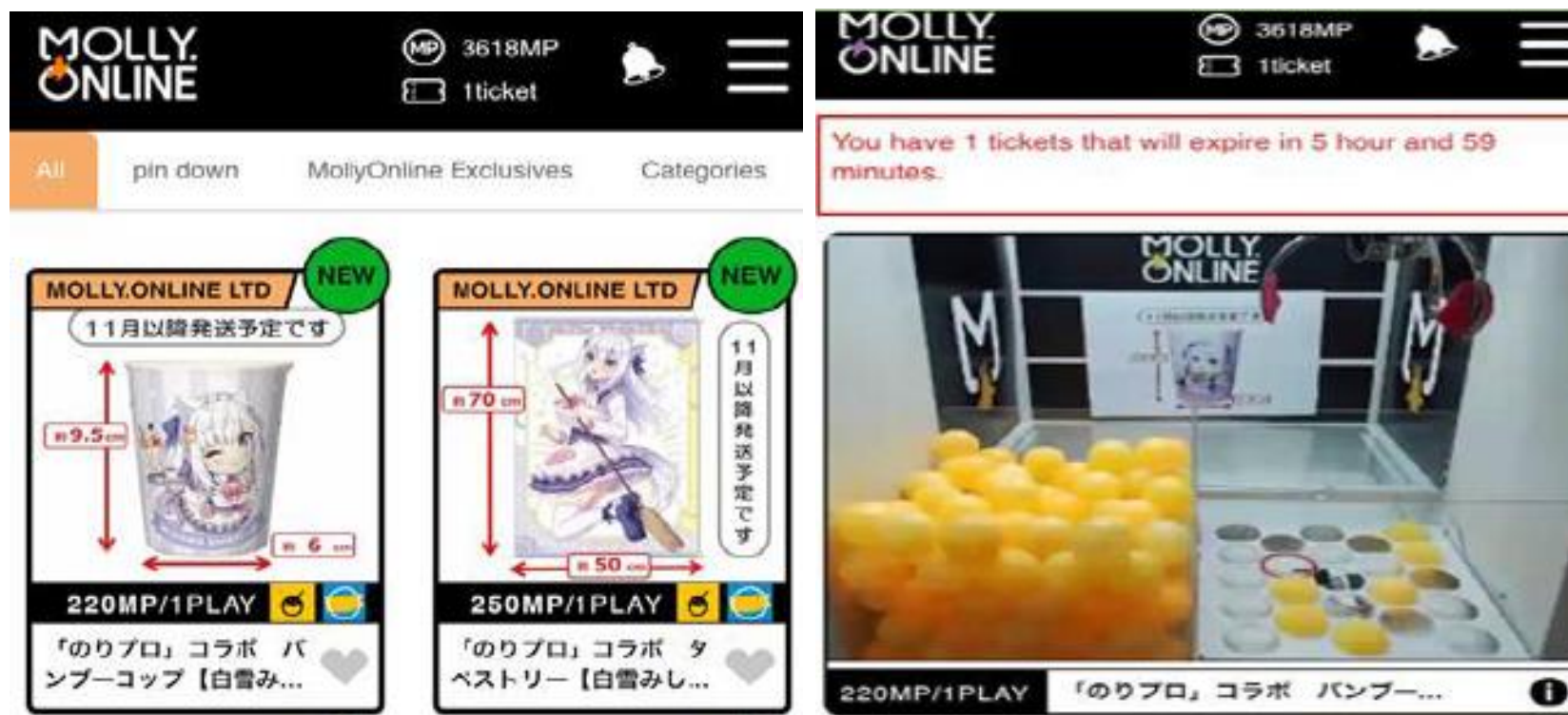
【人気コンテンツ】古城型アスレチックとなりきりロールプレイング



【新】トイコーナーの玩具も見直し

【アセアン事業】 オンラインクレーンゲームの海外展開

■マレーシア、タイにおいて7月27日より、日本で展開中のモーリーオンラインを運用したサービス提供を開始。



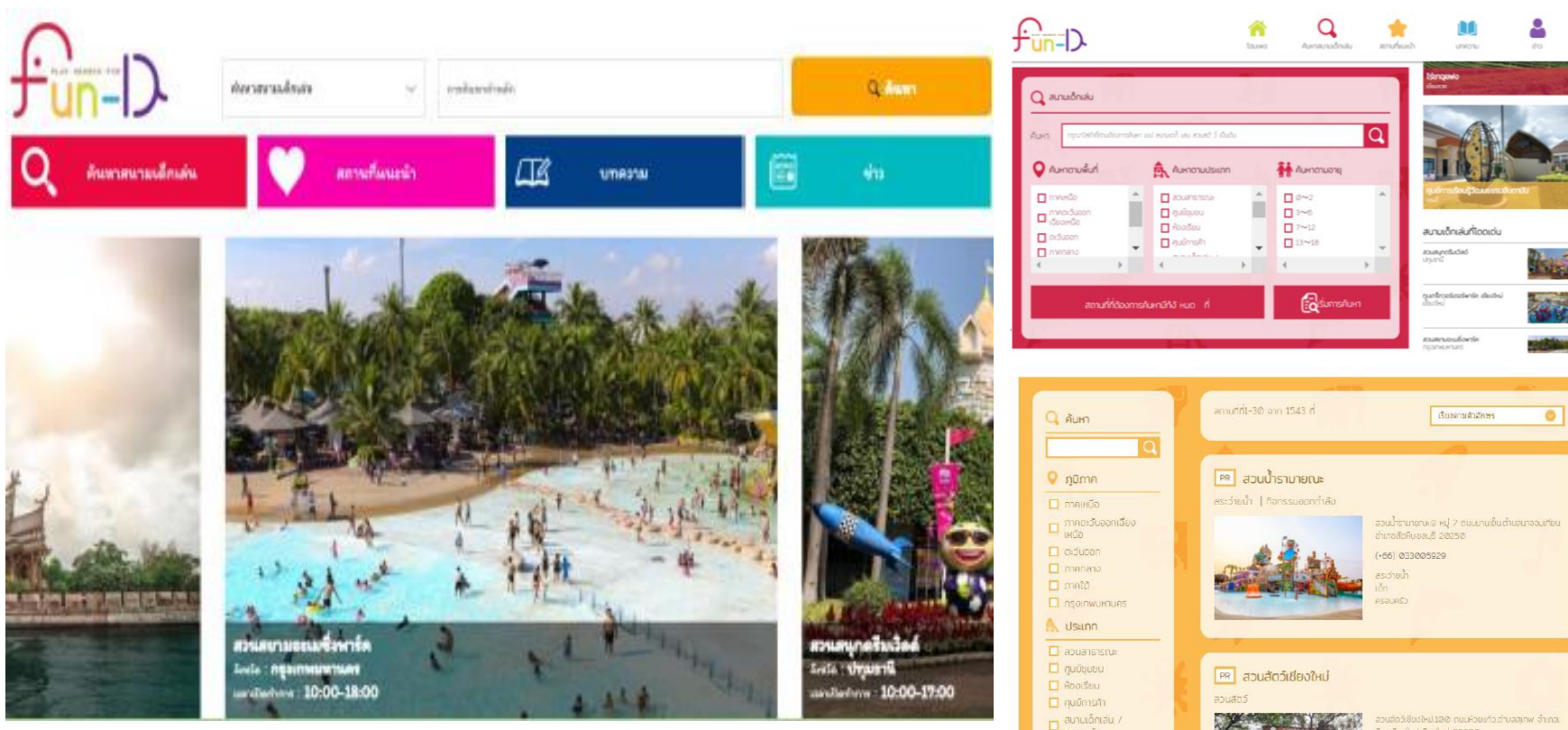
【アセアン事業】 教育動画配信サービスの開始

- フィリピンでは楽しくわかりやすい現地語のオリジナル授業コンテンツ月額見放題のサービス提供を10月より開始。
- ビジネスモデルを構築後は各国に展開予定。



【アセアン事業】 その他 新規事業の取組み

■タイ初のあそび場ポータルサイト「Fun-D」を5月末にスタート。
8月末時点の施設登録件数2千件、年度末目標3.5千件。



2022年2月期連結業績予想の 修正について



2022年2月期連結業績予想の修正

(単位:百万円、%)

	前回発表予想	今回発表予想	修正 増減率	修正 増減額	前年同期比 増減率・増減額
売上高	70,000	60,000	△ 14.3	△ 10,000	+30.1
営業利益	1,400	△ 2,520	—	△ 3,920	+4,909
経常利益	630	△ 3,000	—	△ 3,630	+4,719
親会社株主に帰属する 当期純利益	△ 650	△ 4,150	—	△ 3,500	+5,127
1株当たり当期純利益	△32.90円	△209.99円	—	△177.09円	+259.52円
1株当たり配当金	30.00円	20.00円	—	△10.00円	△10.00円



セグメント別下半期計画

(単位:百万円、%)

		国内			海外計	連結調整	連結計
		中国	アセアン				
売上高	計画数値	26,780	4,505	605	5,110	△ 83	31,807
	前年同期比増減率	+8.5	+2.8	△ 18.8	△ 0.4	-	+7.0
	一昨年同期比増減率	△ 5.7	+45.3	△ 80.2	△ 17.0	-	△ 7.9
営業利益	計画数値	396	310	△ 637	△ 327	△ 9	60
	前年同期比増減額	1,657	117	△ 61	56	△ 24	1,690
	一昨年同期比増減額	△ 968	+1,142	△ 444	+697	△ 28	△ 298

セグメント別連結業績予想

(単位:百万円、%)

		国内			海外計	連結調整	連結計
		中国	アセアン				
売上高	今回発表予想	50,500	8,500	1,140	9,640	△ 140	60,000
	前回発表予想	57,200	8,400	4,800	13,200	△ 400	70,000
	修正増減額	△ 6,700	100	△ 3,660	△ 3,560	260	△ 10,000
	修正増減率	△ 11.7	+1.2	△ 76.3	△ 27.0	△ 65.0	△ 14.3
	前年同期比増減率	+32.1	+23.3	+1.1	+20.1	-	+30.1
営業利益	今回発表予想	△ 1,200	△ 160	△ 1,150	△ 1,310	△ 10	△ 2,520
	前回発表予想	1,700	45	△ 320	△ 275	△ 25	1,400
	修正増減額	△ 2,900	△ 205	△ 830	△ 1,035	15	△ 3,920
	前年同期比増減額	+4,879	△ 196	+249	+53	△ 23	+4,909



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として、約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。



単体資料

2022年2月期第2四半期の業績(単体)

参考資料

(単位:百万円、%)

	2020年2月期 第2四半期	2020年2月期 第2四半期	2021年2月期 第2四半期	前年同期比 増減率	一昨年同期比 増減率
売上高	31,450	13,553	23,720	75.0	△ 24.6
売上総利益	4,975	△ 3,253	103	—	—
販売管理費	1,864	1,563	1,699	8.7	△ 8.8
営業利益	3,110	△ 4,817	△ 1,595	—	—
営業外損益	△ 49	△ 41	69	—	—
経常利益	3,060	△ 4,859	△ 1,526	—	—
税引前 四半期純利益	1,697	△ 6,337	△ 2,416	—	—
四半期純利益	679	△ 4,505	△ 2,121	—	—



会計上の売上高詳細(単体)

参考資料

(単位:百万円、%)

	2019年2月期 第2四半期		2020年2月期 第2四半期		2021年2月期 第2四半期		前年 同期比	一昨年 同期比	既存店 一昨年 同期比
	実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比			
遊戯機械	26,862	85.4	11,422	84.3	19,928	84.0	174.5	74.2	72.7
商品(物販)	4,128	13.1	1,944	14.3	3,550	15.0	182.6	86.0	86.6
委託	69	0.2	25	0.2	42	0.2	166.9	60.4	-
その他	89	0.3	39	0.3	76	0.3	195.8	86.4	-
遊戯施設関係売上	31,149	99.0	13,431	99.1	23,598	99.5	175.7	75.8	74.5
その他売上高	300	1.0	122	0.9	121	0.5	99.4	40.5	61.1
売上高合計	31,450	100.0	13,553	100.0	23,720	100.0	175.0	75.4	74.5



既存店前年比の月次推移(単体)

参考資料

【既存店前年比推移】

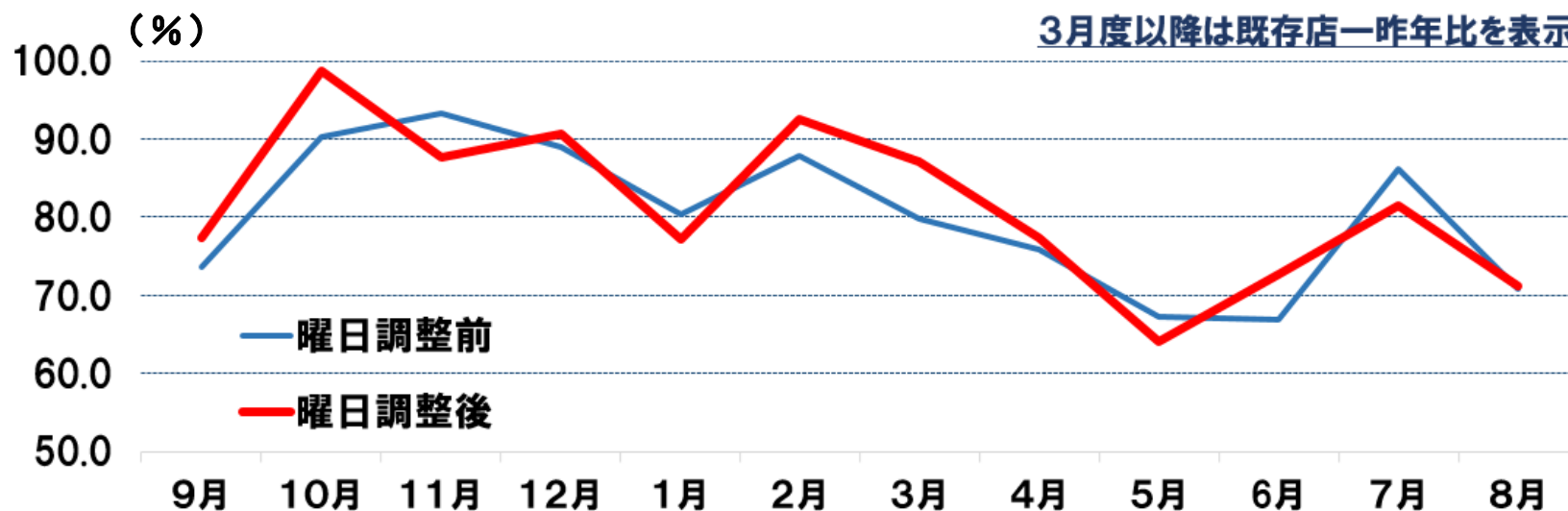
(単位:%)

2021年2月期 第3～4四半期	9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度
曜日調整前	73.6	90.3	93.2	89.0	80.4	87.9
曜日調整後	77.3	98.8	87.6	90.7	77.1	92.6

【既存店一昨年比推移】

2022年2月期 第1四半期	3月度	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度
曜日調整前	79.8	75.8	67.3	66.8	86.1	70.9
曜日調整後	87.1	77.3	64.0	72.7	81.5	71.2

3月度以降は既存店一昨年比を表示



部門別売上動向(単体)

参考資料

(単位:%)

	2021年2月期						2022年2月期			
	第2四半期		第3四半期		第4四半期		第1四半期		第2四半期	
	売上高 構成比	既存店 前年比	売上高 構成比	既存店 前年比	売上高 構成比	既存店 前年比	売上高 構成比	既存店 一昨年比	売上高 構成比	既存店 一昨年比
時間制遊具	2.4	41.3	2.6	59.2	2.1	56.6	2.5	47.5	2.8	50.2
体感	6.2	59.7	5.8	78.5	4.8	70.1	5.8	63.5	5.9	63.8
カード	10.4	59.5	10.6	70.7	11.1	81.8	11.2	64.4	11.4	77.3
メダル	17.6	42.1	18.8	62.1	16.6	56.3	18.0	55.6	18.9	51.8
プライズ	56.0	74.4	54.7	101.0	57.6	102.7	56.1	88.0	54.6	83.8
シール	2.0	58.5	2.0	85.6	1.6	73.5	2.1	59.0	1.7	58.3
カプセルトイ	2.6	220	2.6	298.2	3.0	315.8	3.3	270.0	4.0	268.1
売上高合計	100.0	62.2	100.0	85.2	100.0	85.4	100.0	74.6	100.0	74.4

※モーリーオンラインは除く



四半期毎の業績推移(単体)

参考資料

(単位:百万円、%)

	2021年2月期						2022年2月期			
	第2四半期		第3四半期		第4四半期		第1四半期		第2四半期	
	実績	前年同期比増減率	実績	前年同期比増減率	実績	前年同期比増減率	実績	一昨年同期比増減率	実績	前年同期比増減率
売上高	10,306	△ 37.2	11,652	△ 13.3	13,020	△ 13.0	11,242	△ 25.2	12,478	△ 24.0
売上原価	11,026	△ 17.8	11,708	△ 4.9	12,549	△ 2.9	11,359	△ 13.0	12,257	△ 8.7
売上総利益	△ 719	—	△ 56	—	471	△ 76.9	△ 117	—	220	—
販管費	751	△ 17.0	859	△ 7.4	817	△ 6.3	924	△ 3.6	774	△ 14.4
営業利益	△ 1,471	—	△ 915	—	△ 345	—	△ 1,041	—	△ 554	—
営業外損益	13	—	52	+59.0	110	—	168	—	△ 99	—
経常利益	△ 1,458	—	△ 863	—	△ 235	—	△ 873	—	△ 653	—
特別損益	303	—	48	—	△ 3,427	—	△ 607	—	△ 282	—
税引前利益	△ 1,154	—	△ 912	—	△ 3,662	—	△ 1,480	—	△ 935	—
法人税等	△ 266	—	△ 204	—	81	—	△ 178	—	△ 116	—
四半期純利益	△ 888	—	△ 707	—	△ 3,580	—	△ 1,301	—	△ 819	—



貸借対照表(単体)

参考資料

(単位:百万円、%)

	2021年2月期末		2022年2月期 第2四半期末		前期末比 増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	11,146	27.5	14,057	30.8	+2,910
固定資産	29,417	72.5	31,561	69.2	+2,143
資産合計	40,564	100.0	45,618	100.0	+5,053
流動負債	21,077	52.0	27,840	61.0	+6,763
固定負債	1,514	3.7	2,222	4.9	+708
負債合計	22,591	55.7	30,063	65.9	+7,472
純資産合計	17,972	44.3	15,554	34.1	△ 2,418
負債純資産合計	40,564	100.0	45,618	100.0	+5,053